

団体名	特定非営利活動法人 湘南ビジョン研究所
企画名	湘南ソーシャル系大学設立プロジェクト
補助金額	400,000円
企画の目的	
当法人では、湘南ソーシャル系大学設立運営事業を開始しましたが、組織基盤が弱いことから、2017年4月に当大学を正式に設立し授業を継続的に提供できる体制を整備するため、本プロジェクトを実施します。	
主な内容と成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・受講管理システムの構築（予約システム運用） →受講管理システムの構築により、個人情報に配慮した顧客管理体制を構築できた。 ・情報発信機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ①マーケティング調査「ソーシャル系大学事例調査」 ②デザイナー、編集者からの指導 ③団体紹介用パンフレット作成。 ④大学通信「SHONAN VISION」を10月から3月まで毎月作成。 発行部数月300部。会員やインタビューゲストによる配布、飲食店等への配架。 ⑤名刺の作成 ⑥団体フェイスブックでの情報発信 ⑦ホームページ「SHONAN VISION」を公開 <p>→大学通信「SHONAN VISION」を発行したことにより、効果的な情報発信ツールによる広報活動が容易になり、団体の信頼度や認知度が向上した。 また、インタビューゲストによる配布支援、更に、講座企画支援や講師受託の流れが整いつつある。 →名刺デザインを一新したことにより、会員による名刺配布数が増加。のべ1,800枚配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレ講座の開講（計3回。通算参加者数40名） →会員中心となって講座を企画し、講師を務める講師を務める「プレ講座」を開講したことにより、企画・募集案内・開講・実施報告のプロセスを検証できた。また、講座をきっかけに他組織と連携することができた。 	
 	
ロゴマークと大学通信「SHONAN VISION」。手に取ってもらえるようデザインにもこだわった	
反省点・課題など	
大学のコンセプトや授業内容等について、会員の中でも多くの意見があった。市民活動団体という性質上、十分な議論の時間を確保するため、当初予定していた大学の開校時期を延期した。結果として、海に特化した大学という明確なコンセプトを確立し、会員の多くが納得できる形でのスタートを切れた。	